



学校教育目標

# 稲穂いなほ

ゆめをもち 心あわせて あしたをえがく  
～ 学んで 遊んで よりよく考える ～

仙南小学校 学校報

R3 11 2  
No.29

## FW（フィールドワーク）の意義

各学年でFW（フィールドワーク）を実施しています。FWでは、教室での学習内容が実際の生活場面にどのように反映されているのか体験を通して確かめる大切な時間になっています。また、教科書等で知識として理解している事象を実感を伴った、より深い理解にすることができます。

このように、体験する学習を積み重ねることにより、新しい疑問や調べたいことが見つかり、さらに探究しようとする気持ちが育つとともに、毎日の生活をしっかり見つめて考え、正しく判断できるようになることが期待されます。

## 1年生FW「あきを みつけよう」 10月27日（水）

1年生は、生活科の学習で農業科学館に出かけ、たくさんの「秋」を見つけってきました。

最初の活動はりんご狩りです。農業科学館の方に手伝ってもらいながら脚立に上がってりんご狩りをしました。次は木の実を拾いました。最初に見つけたのはハンノキの実で、リスがよくもっていくそうです。その他に、ミズナラ、コナラ、クリなど、いろいろな木の実を拾うことができました。その後、農業科学館に戻り、木の実を使った工作に取り組みました。3名の農業科学館職員の皆さんが材料や道具を用意してくださいました。木の実を接着する道具は、グルーガンです。高温になるので安全な使い方について丁寧に説明していただきました。

今回のりんご狩り、木の実拾い、木の実の工作などの活動を通して、1年生はいろいろな秋に触れながら、季節が少しずつ移り変わっていく様子をしっかりと感じることができました。



心に残った鮮やかな紅葉



脚立に上がってのりんご狩り



りんごの実がいっぱい



夢中で拾った木の実



ハンノキの実



きれいな木の下を通過



みんなで記念撮影



グルーガンを使って接着した工作



バナナの葉の下で（温室）

これまでの学校報は、[仙南小学校ホームページ](http://www.sennanjs.sakura.nc.jp/)に掲載しています。また、日々の学校での出来事や話題等を紹介している[Web日記](#)も随時更新中です。ぜひ、ご覧ください。  
仙南小学校 ホームページ <http://www.sennanjs.sakura.nc.jp/> または、「[仙南小学校ホームページ](#)」で検索してください。

## 2年生FW「生き物仲良し大作戦」 10月26日(火)

2年生は、生活科「生き物仲良し大作戦」の学習で秋田市大森山動物園へ行ってきました。最初に獣医さんから話を聞きました。治療に使う注射器が動物の大きさによって違うこと、動物の健康状態をフンで調べる場合があること、薬の与え方を工夫していること、飼育員さんから動物の様子を詳しく聞いていることなどを教えていただきました。

次は、グループごとに動物園の中を見学しました。見たい動物がたくさんいてあっという間に約束の時間になってしまいましたが、全部のグループが決められた時間に集合することができました。

今回の大森山動物園見学を通して、子どもたちは、いろいろな動物が生活する様子とそのような動物を世話する飼育員さんや獣医さんの仕事について知ることができました。そして、動物たちの表情や動きを間近で見たことで、これまで以上に動物に対しての親しみをもつことができました。



カンガルーのレントゲン写真



手術台もある診察室



ゾウの大きさにびっくり



おいしかったお弁当



サルへのえさやり体験



さようなら、フラミンゴさん

## 5年生FW「流れる水のはたらき」 10月29日(金)

5年生は、理科「流れる水のはたらき」の学習で、実際の川の様子を調べるFWに出かけました。

最初に、斉内川が流れる真木溪谷に到着しました。ここでは、山の中を流れる川の特徴を観察しました。次に向かったのは松倉の玉川河川敷です。ここでは平地に出た川の様子を観察しました。そして、川幅や水の流れる速さ、川原の石の形や大きさなど、真木溪谷との違いを確かめました。

川の観察を終えた5年生は、玉川の河川敷公園でお弁当を広げました。小春日和で、ぽかぽかの陽気でした。実際に自分の目で見た「川の流れ」と「最高に美味しいお弁当」が今回のFWを、とても印象深いものにしてくれました。



バスを降りて斉内川へ



真木溪谷の案内板



山の中を流れる斉内川



松倉地区、玉川の川原



斉内川と玉川の違いは？



秋晴れの下での美味しいお弁当